

## 2022年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 事業報告

### 1 「国際交流のまちづくり」事業の推進

(1) 第29回 協力隊週間(みなこいワールドフェスタ)10月22日～30日の開催  
テーマ:「海がなくても、空港がなくても、ここで見られる世界がある」

今年度は、3年ぶりに国際広場を開催。これまでの高校生や大学生などの参加に加え、中学生にも参加いただき開催することができました。

- ① 22日 ドライブ in シアター「ブータン 山の教室」  
中川村村民グラウンド駐車場 入場者 車45台、約130人
- ② 23日 地球の料理教室「高森アナさんのペルー料理」  
宮田村民会館 参加者33名
- ③ 28日 パネルトーク&グループディスカッション  
～Think Globally,Act Locally～ わたしたちの未来をデザインする～  
駒ヶ根市市民交流活性化センターアルパ及びオンライン 参加者30名
- ④ 29日 旅の写真館  
駒ヶ根市民活動支援センターぱとな 参加組数2組
- ⑤ 30日 国際広場 ～世界のお祭り、スタンプラリー、ワールドレストラン、  
異文化写真展、世界の遊び、HAPPY みなこいパレード、  
私たちから始めるSDGs他～  
駒ヶ根市銀座通り 入場者数 約1,500人

(2) こどもまつり

新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催中止

(3) 中学生体験入隊(11月)の開催

新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催できず

### 2 地域住民による国際協力活動への参加を推進する事業

(1) 「ちいさな国際貢献運動」支援活動

- ① 書き損じはがき等の募集…2月10日隣組回覧で呼びかけ
- ② 書き損じ・未使用はがき6,458枚、未使用切手1,302枚を受け取り。

(2) 「世界の笑顔のためにプログラム」支援活動

- ① 「世界の笑顔のためにプログラム」2022年度 JICA 事務局を通じて、リコーダー5本をブータンへ、鍵盤ハーモニカ9台をカンボジアへ譲渡。
- ② 2021年度にトンガへそろばん6丁を寄贈したことに対するお礼品の展示を下記のとおり実施した。

5/19～5/27	市役所市民展示ホール
6/7～6/17	赤穂公民館
7/1～7/20	駒ヶ根市立博物館
8/20～9/8	駒ヶ根市市民活動支援センターぱとな
10/18～10/27	飯島町文化館
11/7～11/18	宮田村民会館

### 3 JICA 海外協力隊の激励・支援事業

- (1) 入所される訓練生へ向けた激励旗の設置 (2022年1～4次隊 計4回)
- (2) 訓練修了時における記念品(オリジナル手ぬぐい)の贈呈  
1次隊：69名 2次隊：45名 3次隊：66名 4次隊：42名 計222名
- (3) 地元出身 JICA 海外協力隊激励会の開催  
2022年2次隊 鯉澤 耕平さん 職種：サッカー 派遣国：ルワンダ

### 4 広報啓発活動

- (1) 設立40周年記念パネル制作及び展示

8/20～9/8	駒ヶ根市市民活動支援センターぱとな
9/12～10/11	中川ショッピングセンターチャオ、中川文化センター
10/18～10/27	飯島町文化館
11/7～11/18	宮田村民会館
1/24～	JICA 駒ヶ根
- (2) 駒ヶ根協力隊を育てる会 NEWS の発行(2023年4月)会員へ発送
- (3) ホームページを活用した活動の紹介 随時
- (4) 「クロスロード」の購読、配布(23か所) 毎月1回
- (5) JICA 駒ヶ根広報紙「信州発 国際協力」の会員への配布  
JICA 駒ヶ根と協力し、全会員に向け計4回配布



【10/19 地元出身 JICA 海外協力隊激励会】



【10/22 協力隊週間 ドライブ in シアター  
(中川村村民グラウンド駐車場)】



【10/23 協力隊週間 地球の料理教室 (宮田村民会館)】



【10/30 協力隊週間 国際広場 (駒ヶ根市銀座通り)】



【10月 設立 40 周年記念展示 (飯島町文化館)】



【1月～ 設立 40 周年記念展示 (JICA 駒ヶ根)】

## 2022年度 開催行事・会議等一覧

### 1. 諸行事・会議(「協力隊週間」を除く)

2022年4月19日	第1回幹事会
4月26日	第1回理事会
4月25日	2022年度1次隊 入所式 激励旗の設置
5月19日	会計監査実施
5月25日	第40回総会
6月8日	2022年度1次隊 修了式
6月28日	第2回幹事会
7月5日	第3回幹事会
20日	2022年度2次隊 入所式 激励旗の設置
8月20日	設立40周年記念展示
9月7日	2022年度2次隊 修了式
10月17日	2022年度2次隊地元出身 JICA 海外協力隊激励会
18日	2022年度3次隊 入所式 激励旗の設置
12月7日	2022年度3次隊 修了式
11月25日	「世界の笑顔のために」プログラム 物品寄付
2023年1月6日	2022年度4次隊 入所式 激励旗の設置
2月10日	定例文書配布で書き損じはがき等募集依頼
3月8日	2022年度4次隊 修了式
3月22日	第4回幹事会

### 2. 「第29回協力隊週間(みなこいワールドフェスタ)」関連行事・会議

2022年4月14日	第1回実行委員会
6月15日	第2回実行委員会
7月19日	第1回正副部会長会
7月29日	第3回実行委員会
8月30日	第2回正副部会長会
10月1日	第4回実行委員会
10月27日	第3回正副部会長会
10月22~30日	第29回協力隊週間開催
12月8日	第5回実行委員会(反省会)

2022年度 「世界の笑顔のために」プログラム

譲渡物品

物品	数量	単位	送付先
リコーダー	5	本	ブータン
鍵盤ハーモニカ	9	台	カンボジア

## 2022年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 決算書

&lt;収入の部&gt;

(単位 円)

費 目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比 較 (B-A)	摘 要
繰越金	620,911	620,911	0	
会費	630,000	609,000	△ 21,000	会費(会員数：個人308 団体26 法人92) 個人会員 212口 (198人) 212,000円 団体会員 41口 (18団体) 82,000円 法人会員 105口 (77法人) 315,000円
助成金	80,000	80,000	0	(一社)協力隊を育てる会
負担金	40,000	12,000	△ 28,000	地元出身JICA海外協力隊激励会 12名
雑収入	89	61,915	61,826	預金利息 6円 JICA広報紙郵送負担金 61,909円
計	1,371,000	1,383,826	12,826	

&lt;支出の部&gt;

(単位 円)

費 目	予算額 (A)	支出済額 (B)	比 較 (B-A)	摘 要
事業費	1,090,000	503,391	△ 586,609	
みなこいワールドフェスタ	400,000	200,000	△ 200,000	負担金
中学生体験入隊	150,000	0	△ 150,000	
海外協力隊等記念品	150,000	0	△ 150,000	
啓発事業	200,000	262,820	62,820	設立40周年記念パネル、クロスロード購読、育てる会NEWS作成
激励会・報告会等	150,000	40,571	△ 109,429	地元出身JICA海外協力隊激励会、総会時飲料他
国際交流事業	40,000	0	△ 40,000	
事務費	250,000	124,870	△ 125,130	
印刷・通信費	140,000	72,826	△ 67,174	各種通知発送料
会議・旅費	50,000	0	△ 50,000	
他団体会費	15,000	10,660	△ 4,340	(一社)協力隊を育てる会
備品・消耗品	45,000	41,384	△ 3,616	各種事業消耗品、事務用品
予備費	31,000	0	△ 31,000	
計	1,371,000	628,261	△ 742,739	

収入 1,383,826 円

支出 628,261 円

収入支出差引 755,565 円 次年度繰越

2023年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会 会長 池崎 保

## 2022年度「ちいさな国際貢献運動」特別会計決算書

&lt;収入の部&gt;

(単位 円)

費目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比較 (B-A)	摘要
繰越金	4,740,039	4,740,039	0	
収入	400,000	344,245	△ 55,755	書き損じはがき、未使用切手換金
雑収入	761	59	△ 702	利息
計	5,140,800	5,084,343	△ 56,457	

&lt;支出の部&gt;

(単位 円)

費目	予算額 (A)	支出済額 (B)	比較 (B-A)	摘要
通信運搬費	10,000	3,690	△ 6,310	「世界の笑顔のために」プログラム運搬費
ちいさな国際貢献運動	500,000	0	△ 500,000	
消耗品	15,000	6,782	△ 8,218	書き損じはがき・切手回収封筒
予備費	4,615,800	0	△ 4,615,800	
計	5,140,800	10,472	△ 5,130,328	

収入 5,084,343 円

支出 10,472 円

収入支出差引 5,073,871 円 次年度繰越

## 2022年度末 財産調書

## 1 記念品在庫

品名	2021年度末	2022年度末	備考
オリジナル日本手ぬぐい	773枚	549枚	増)なし 減)JICA海外協力隊へ寄贈 223枚 その他寄贈 0枚、販売 0枚、展示用1枚
オリジナルオルゴール	62個	61個	地元出身JICA海外協力隊へ寄贈 1個

## 2 回収はがき・切手在庫

	2021年度末	2022年度末	備考
書き損じ・未使用はがき	6,791枚 379,191円分	7,687枚 444,279円分	増)回収6,458枚(387,572円分) 減)交換5,542枚(322,210円分) 交換不可20枚(274円分)
未使用切手	4,611枚 176,159円分	2,877枚 108,082円分	増)回収1,302枚(53,729円分) 減)交換2,966枚(120,330円分) 交換不可70枚(1,476円分)

2023年4月24日

駒ヶ根協力を育てる会 会長 池崎 保

# 第29回「みなこいワールドフェスタ」決算書

【参考資料】

収入	2,007,249 円
支出	1,124,968 円
差引	882,281 円

## 1. <収入の部>

(単位:円)

項 目	第29回 予算額(a)	第29回 決算額(b)	【参考】(c) 28回決算	比較 (b-a)	摘 要
繰越金	846,354	846,354	518,482	0	前年度繰越金
1. 負担金	560,000	367,000	545,000	△ 193,000	
負担金内訳					
育てる会	400,000	200,000	400,000	△ 200,000	駒ヶ根協力隊を育てる会
広小路	25,000	25,000	25,000	0	広小路商店街振興組合
銀座	25,000	25,000	25,000	0	銀座商業協同組合
駒ヶ根JC	10,000	10,000	10,000	0	駒ヶ根青年会議所
参加者	40,000	47,000	25,000	7,000	料理教室参加料、ドライブinシアター入場料
自治体	60,000	60,000	60,000	0	宮田村、中川村、飯島町(各20,000円)
2. 補助金	700,000	700,000	700,000	0	駒ヶ根市700,000円
3. 寄附金	0	0	0	0	
4. 雑収入	0	93,895	5	93,895	利息、ワールドレストラン売上、協力隊マルシェ売上
合 計	2,106,354	2,007,249	1,763,487	△ 99,105	

## 2. <支出の部>

(単位:円)

項 目	第29回 予算額(a)	第29回 決算額(b)	【参考】(c) 28回決算	比較 (b-a)	摘 要
事業運営費	1,570,000	1,085,928	807,306	△ 484,072	
各事業内訳					
料理部会	100,000	43,920	35,300	△ 56,080	料理教室、ワールドレストラン
遊び部会	200,000	62,231	81,559	△ 137,769	スタンプラリー、ティハール、飾りつけ、世界の遊び
異文化を知る部会	270,000	162,037	92,686	△ 107,963	写真館、パレード
国際協力部会	500,000	473,569	404,825	△ 26,431	ドライブinシアター、パネルトーク
情報サポート部会	200,000	226,809	192,936	26,809	チラシ印刷折込、のぼり旗制作
調整サポート部会	300,000	117,362		△ 182,638	国際広場設営
通信運搬費	15,000	1,560	1,222	△ 13,440	各所申請資料送付
事務局費	25,000	37,480	108,605	12,480	感染症対策費、振込手数料、道路使用申請
予備費	496,354	0	0	△ 496,354	来年度繰越金等
合 計	2,106,354	1,124,968	917,133	△ 981,386	

2023年3月31日  
第29回みなこいワールドフェスタ実行委員会  
実行委員長 坂元 洋

## 会計監査報告

2022年度駒ヶ根協力隊を育てる会の収支決算の監査を2023年4月19日に実施した結果、収支適正であり、計算に誤りがなく、諸帳票類の整備保存は良好であったことを認めます。

2023年4月24日

監事

横田克彦



監事

小松恭二



## 2023年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 役員

役職名	氏名(敬称略)	所属	備考
顧問	佐々木 祥二	長野県議会議員	
	清水 正康	長野県議会議員	
	伊藤 祐三	駒ヶ根市長	
	下平 洋一	飯島町長	
	宮下 健彦	中川村長	
	小田切 康彦	宮田村長	
	小林 敏夫	駒ヶ根市議会議員	
	久保島 巖	飯島町議会議員	
	松澤 文昭	中川村議会議員	
	天野 早人	宮田村議会議員	
	山本 保博	(一社) 協力隊を育てる会会長	
	小林 丈通	駒ヶ根青年海外協力隊訓練所所長	
小林 恭介	青年海外協力隊長長野OB会会長		
会長	池崎 保		
副会長		駒ヶ根市社会福祉協議会会長 ※2019.7～有賀前会長	
	松井 秀之(宮下学)	駒ヶ根ロータリークラブ会長(7月1日から)	
	松岡 宅吉(石田耕一)	駒ヶ根ライオンズクラブ会長(7月1日から)	
	福澤 秀宏	駒ヶ根商工会議所会頭	
	西村 篤	上伊那農業協同組合代表理事組合長	
理事	小松原 繁樹	ネパール交流市民の会会長	
	村岡 紳介	昭和伊南総合病院院長	
	窪田 雅則	トカルパのひかり会長	
	ホセ・デ・ヘスス・アビティア	飯島町国際協力会会長	
	春日 俊也	会員	
	舛井 優子	青年海外協力隊長長野OB会役員	
	青木 謙一	(一社) 駒ヶ根青年会議所理事長	
	加藤 道生	会員	
	堀内 好夫	会員	
堀田 直揮	(公社) 青年海外協力協会事務局長		
幹事長	佐藤 和樹	会員	
副幹事長	大山 崇人	会員	みなこいワールドフェスタ部会
	宮澤 正輝	会員(飯島町国際協力会)	体験入隊部会
	細田 隼平	会員	訓練所活用・広報部会
	坂元 洋	会員	協力隊交流部会
幹事	井上 啓	駒ヶ根青年海外協力隊訓練所	
	岩田 卓也	飯島町地域創造課地域係長	
	鈴木 崇哉	中川村地域政策課むらづくり係長	
	平澤 敦士	宮田村総務課長	
	加藤 秀一	(公社) 青年海外協力協会	
	井坪 義文	会員	
	塩沢 寿一	会員	
	宮脇 哲也	会員	
	湯澤 英喜	会員	
	北原 和明	会員	
	小川 まどか	会員(元JICA海外協力隊)	
	上野 好弘	会員	
	宇佐美 誠	会員	
	中村 研二	会員(一社) 駒ヶ根青年会議所	
	野村 裕範	会員(元JICA海外協力隊)	
	北原 照美	会員(元JICA海外協力隊)	
	椎名 千佳子	会員(元JICA海外協力隊)	
	唐澤 国洋	会員(元JICA海外協力隊)	
塩澤 真洋	会員(元JICA海外協力隊)		
永井 由美子	会員(元JICA海外協力隊)		
林 香子	会員(元JICA海外協力隊)		
監事	横田 克彦	会員	
	小松 恭二	会員	
事務局長	久保田 浩人	駒ヶ根市総務部企画振興課長	

## 2023 年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 事業計画

### 活動方針

これまで積み重ねてきた 40 年の歴史を踏まえながら、伊南地域が一体となり、地域の国際理解と交流を深化させるため、ウィズコロナにおける「事業の再開」「活動の充実」「組織の活性化」を重点活動として取り組む。

- 1 上伊那地域での会員加入促進
- 2 幹事を中心に部会による事業の実施
  - (1) 協力隊週間（みなこいワールドフェスタ）部会
  - (2) 中学生体験入隊部会
  - (3) 訓練所活用・広報部会
  - (4) 協力隊交流部会

### 主要な活動（【】内は担当部会）

- 1 「国際交流のまちづくり」事業の推進
  - (1) 「第 30 回協力隊週間（みなこいワールドフェスタ）」の主催 【(1)】
  - (2) 中学生体験入隊の主催 【(2)】
  - (3) 駒ヶ根大使村プロジェクトとの連携
- 2 地域住民による国際協力活動への参加を推進する事業
  - (1) 「ちいさな国際貢献運動」財源確保のための書き損じはがき等の募集
  - (2) 「世界の笑顔のためにプログラム」支援のための物品募集
- 3 JICA 海外協力隊の激励・支援事業
  - (1) 訓練修了時におけるオリジナル記念品(手ぬぐい・青年海外協力隊々歌パネル)の贈呈
  - (2) 候補生への事業広報（訓練所内に育てる会デスク設置）【(3)】
  - (3) 地元出身 JICA 海外協力隊激励会、帰国隊員報告会の開催
  - (4) 入所時に「協力隊通り」への激励旗設置(毎隊次)及び更新
  - (5) 「ちいさな国際貢献運動」、学校訪問等の協力隊交流・支援事業 【(4)】
- 4 広報啓発活動
  - (1) 駒ヶ根協力隊を育てる会 NEWS の発行(3 月)、会員へ発送 【(3)】
  - (2) 会オリジナルグッズの制作 【(3)】
  - (3) ホームページ、SNS 等を活用した活動の紹介 随時 【(3)】

議案第4号

- (4) 「クロスロード」の購読、配布(23か所) 毎月1回【(3)】
- (5) JICA 駒ヶ根広報紙「信州発 国際協力」の配布【(3)】

5 その他

JICA、JOCA、(一社)駒ヶ根青年会議所、(一社)協力隊を育てる会、長野県協力隊を育てる会、青年海外協力隊長長野県OB会、地元国際交流団体等、関係団体との連携活動

## 2023年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 収支予算書

収入	1,506,000 円
支出	1,506,000 円
収入支出差引	0 円

## &lt;収入の部&gt;

(単位 円)

費目	2023年度 (A)	2022年度 (B)	比較 (A-B)	摘要
繰越金	755,565	620,911	134,654	
会費	630,000	630,000	0	2023年度会費 会員数 425 (個人 307 団体 26 法人 92)
助成金	80,000	80,000	0	(一社)協力隊を育てる会
負担金	40,000	40,000	0	総会後懇親会負担金、地元出身JICA海外協力隊激励会、体験入隊負担金
雑収入	435	89	346	預金利息
計	1,506,000	1,371,000	135,000	

## &lt;支出の部&gt;

(単位 円)

費目	2023年度 (A)	2022年度 (B)	比較 (A-B)	摘要
事業費	1,290,000	1,090,000	200,000	
みなこいワールドフェスタ	400,000	400,000	0	負担金
中学生体験入隊	150,000	150,000	0	食事代、保険料他
海外協力隊等記念品	300,000	150,000	150,000	日本手ぬぐい、青年海外協力隊々歌パネル
啓発事業	250,000	200,000	50,000	育てる会NEWS、会オリジナルグッズ、激励旗修繕、クロスロード購読
激励会・報告会等	150,000	150,000	0	地元出身隊員激励会、帰国隊員報告会
国際交流事業	40,000	40,000	0	
事務費	210,000	250,000	△ 40,000	
印刷・通信費	100,000	140,000	△ 40,000	各種通知発送料
会議・旅費	50,000	50,000	0	(一社)協力隊を育てる会総会出席
他団体会費	15,000	15,000	0	(一社)協力隊を育てる会
備品・消耗品	45,000	45,000	0	各種書類発送用封筒他
寄付金	0	0	0	
予備費	6,000	31,000	△ 25,000	
計	1,506,000	1,371,000	135,000	

2023年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会 会長 池崎 保

## 2023年度「ちいさな国際貢献運動」特別会計収支予算書

収入	5,474,600 円
支出	5,474,600 円
収入支出差引	0 円

## &lt;収入の部&gt;

(単位 円)

費目	2023年度 (A)	2022年度 (B)	比較 (A-B)	摘要
繰越金	5,073,871	4,740,039	333,832	
収入	400,000	400,000	0	書き損じはがき・切手の換金
雑収入	729	761	△32	預金利息
計	5,474,600	5,140,800	333,800	

## &lt;支出の部&gt;

(単位 円)

費目	2023年度 (A)	2022年度 (B)	比較 (A-B)	摘要
通信運搬費	10,000	10,000	0	学用品運搬費
ちいさな国際貢献運動	500,000	500,000	0	200,000円～300,000円/件 2件分
消耗品	15,000	15,000	0	書き損じはがき・切手回収封筒
予備費	4,949,600	4,615,800	333,800	
計	5,474,600	5,140,800	333,800	

2023年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会 会長 池崎 保